

男の隠れ家

24年6月号(4月26日発売)

一度は泊まりたい

隠れ家のようなホテル&リゾート(仮)



男の隠れ家=鄙び温泉(木造建築の湯宿、源泉掛け流しの伝統宿、湯治等)のイメージを強く持たれがちですが、私どもの読者層はこのような温泉宿嗜好の方だけではなく、各施設独自こだわりや特性を活かしたホテルも好み、ラグジュアリー嗜好、スタイリッシュかつお洒落な非日常滞在を求める方が多数おります。

コロナ禍を経ていま小誌のメイン読者層である熟年男性の旅スタイルは、ひとり旅だけではなくご夫婦、友達、仲間との旅需要が高まっているというアンケート結果も出ております。チェックインをしてからチェックアウトまで夫婦でのんびり過ごすシーンはもちろんのこと、旅友とプログラムを楽しんだり、その土地ならではの〇〇(何か)を味わったり、地元の観光スポットを巡ったり…、「自分だけの有意義な時間」を思いのままに満喫したいと思う方々に向けた、「[新しい日本のホテル&リゾート特集](#)」となります。

【第一特集】隠れ家のような大人の名リゾートホテル

いままで男の隠れ家でピックアップできなかった、大人が泊まりたい、隠れ家のようなホテル&リゾートを多数ピックアップして参ります。リアルタイムインフォはもちろんのこと、各施設の歴史~魅力、現在の取り組みに迫り、一冊丸々「ホテル」の特集として展開予定です。宿泊費の高い安いは関係なく、「大人のリゾート」として、読者の知的好奇心・欲求に応える特集になります。

【第二特集】隠れ家的ホテル、いまそのコンセプトが面白い!!

男の隠れ家に見合うコンセプトを持ったホテルをピックアップしてご紹介します。他誌やWebでは見られない情報を、男の隠れ家ならではの目線でルポ展開します。

例) 台風を味わうホテル、アートが楽しめるホテル、動物との触れ合いのできるホテル、色の変化する温泉を有するホテル、日本唯一の〇〇なホテルなど

【第三特集】やっぱりオーベルジュ

食にこだわりのある小誌読者層に向けた、特徴のあるオーベルジュを有するホテルをピックアップ。併せて「食、そしてお酒を楽しむ」などの付随特集も展開予定。

【コラム】

日本が誇る伝統・クラシックホテル/高原リゾート/
リゾートホテル&宿で楽しめる夏のアクティビティ/
モーター日本史/このホテル、ニッポンにこのシェフあり!

※特集内容は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。



WEBと本誌掲載セットのお取り組みも可能です。
タイアップご希望の場合には、特別料金のご案内もございます。
詳細は営業担当までお問い合わせください。

【お問合せ】株式会社三栄 第二営業企画局 Mail : koukoku@san-ei-corp.co.jp

~この企画に関するより詳しい内容・不明点は各担当者にご連絡下さい。~